

集落インタビュー

今回インタビューに伺ったのは、岩美町横尾集落と江府町西成集落です。本題に入る前に、2集落の魅力をちょこっとご紹介。

横尾



少し急な傾斜を登ると、目の前には美しい棚田が広がる。ここでは、都市住民との交流や棚田の保全活動を目的とする、“棚田オーナー制度”に取り組んでいる。田植えや収穫祭といったイベントが年に5回あり、鳥取県内外から多くのオーナーが訪れる。東京から来られる方もいるというから驚きだ。老若男女、出身地の異なる人たちとの交流は、集落の方はじめ学生にとっても貴重な時間となっている。

ちなみに……
なぜかボランティアの日は曇りが多い。



西成



作業の合間に少し視線を上げると、季節ごとに表情の違う裏大山を見ることが出来る。西成集落の魅力は、“親しみやすさ”である。集落の方向士の仲が良く、学生はそのアットホームな雰囲気ですぐ馴染むことが出来る。またその雰囲気から、「もう一度行きたい！」と思う学生も多く、リピーターの多い集落である。

西成も……
なぜかボランティアの日は曇りが多い。

Q. 学生の怪我などは、集落側の負担になるの？

A. なりません。ボランティアに行く学生は、ボランティア保険に加入しているため、原則この保険で対応します。ただ、大きな怪我などをしてしまった場合は、その場での救護のご協力をよろしくお願いします。

Q. 年間の予定は決められているの？ボランティアの追加依頼はできる？

A. 春に全て依頼する必要はなく、追加依頼も可能です。裏表紙に連絡先が載っています。気軽に「ご相談ください！」

集落“逆”インタビュー

集落の方とお話していると、ご質問をいただくことがあります。このページでは、そんな質問に対して、農村16きっぷの学生が楽しくお答えします！

Q. 重労働は頼みにくいかな？

A. 重労働でも、その集落でしか経験できない作業もあるので大歓迎です。また、休憩中に集落の方と交流できるのも楽しみです！

Q. 農村16きっぷの活動を もっと知りたい！

A. Facebook、ブログにて日々の活動を報告しています。ぜひ、チェックしてみてください！

(冊子の最後に、QRコードが載っています)

Q. 持って帰った野菜や猪肉は、 どういう風に食べるの？

A. 集落で頂いたものは、学生の夜ご飯や朝ごはんになっています。数人で集まり焼肉や鍋をすることもありますが、いつもありがとございます！

岩美町 横尾

宮下さん



↑色々な方面から横尾を引っ張る宮下さん。なんと会社の社長さんでした。これには担当者もびっくり。

「横尾の魅力は？ 全員で何かをしようとする意識があることです。集落では、だいたい月1回お酒を飲む会があります。その時、みんなでお酒を飲むだけ、片付けも必ず参加者全員でします。みんなですることは、みんなでするべきかなあかんと思っ

「ボランティア要請のきっかけは？ 学生人材バンク設立者の中川玄洋さんとの繋がりで。当時、鳥取大学に通っていた彼は、ボランティアが好きでよく家に来たついでに、公民館で泊まったりとか、花火大会をしたりとかね。そのようなきっかけで、「卒業してこんなこと（ボランティア派遣）するよ」と案内をもらって、それから今まで関係が続いています。



「農村16きつぷは どう助けになっていきますか？ 肉体的にも精神的にも、もう全てにおいて助かっています。あれは去年の水路清掃だったかな。途中、水路の一部が崩れていたので。地元の人々の間では、別の日にやろうという意見が出たのですが、「こういう時こそ学生さんに頼もう」と言って、最終的には全員でどろどろになりながら開通しました。

他には、地元の人ができること、こまごましたことでも助かっています。例えば、慰労会の後の片付けの時。学生さんが最後まで残って手伝ってくれるのはとても助けになります。作業の後は、みんなへとへとです。それに集落の人は、それぞれ自分のやりたいこともあるから、学生さんがいてくれるのはとてもありがたいです。

学生に一言

「ここはこうしたらいいんじゃない？」のような提案を期待しています！

担当：志水陶子

「活動を続けるのはなぜですか？ 昔の人の想いを受け継いで、この集落が良くない方向に向かっているのを、少しでも抑えていきたいという想いかな。お互いを励ましあうのは、生きがいにもなっていますね。」



江府町 西成

山本さん



↑インタビューに伺ったのは新年会の日でした。集落の皆さんとご飯を食べながら、わいわいと。時に真面目に。

「西成の魅力は？ 太陽を遮るものが何もない水もある、そして家がこじんまりとまとまると。それがええね。雪は降るけど、家出ですぐ水路と道があるから除雪も楽だね。大山はキレイだし、西成はいいところだよ。」

「ボランティア要請のきっかけは？ 役場からのお声がけです。この集落では、元気に動ける人が5人ほどしかおらず、公共事業の維持が難しくなってきました。そんな時、江府町の役場から「こんな団体があるよ。」とお聞きし、「頼んでみよう。」となったのです。初めは「学生さんに農作業できるのかな？」といった不安がたくさんありました。しかし、実際に来てもらったら、やっぱり動いてくれたらいいな、という思いが湧いてきました。

「農村16きつぷは どう助けになっていきますか？ 肉体的な面でも、作業の中での水路回りの草刈りが重労働なので、その点で特に助かっています。また、精神面でも、若い人が来てもらうということ自体が刺激になりますし、新鮮味があります。学生さんが入ると、集落みんなが集まるときよりも和やかですし、集落の人みんなが楽しそうにしています。」

「学生との作業で、印象に残っていることは？ 作業の時、女の子でも草刈り機を使うことにびっくりしました。「経験があるん？」って聞いたら、「初めて使わせてもらいました」言うてね。初めて使ったって言う人は割と多いね。男でも勇気いるのに、「ようやるな」とって感心しました。」



学生に一言

慰労会の際に、食べたいもののリクエストがあると助かります！

「農業を続けるのはなぜですか？ 先祖代々から続く土地への愛着が大きいですね。土地があるから、とどまらなくてはいけないという発想がありません。住んでいるこの地を守りたい、空けとくわけにはいけません。」



かどわき なおこ 門脇 尚子 ふくだ なおひさ 福田 尚寿 たかざわ さきえ 高澤 咲絵 ひがし まい 東 麻衣 よしもと まいこ 吉元 舞依子 ほそかわ まう 細川 真生

- ①鳥取県 ①兵庫県 ①京都府 ①京都府 ①岡山県 ①香川県
- ②草刈り ②梨の袋掛け ②シン柵設置 ②祭り補助 ②水路清掃 ②草刈り
- ③ラーメン ③カレー ③梅、ねぎ ③大トロ ③茶碗蒸し ③あっさりしたラーメン
- ④アーチェリー ④何でも頑張ること ④勉強 ④とりあえず楽しむ ④早寝早起き ④女子力UP

(例)



トム君

- ①出身
- ②好きなボランティア・作業
- ③好きな食べ物
- ④今年やりたいこと、頑張りたいこと

学生図鑑

農村16きっぷの個性豊かな学生スタッフを紹介します。
活動中の輝く学生の写真を集めました！



あさい せりな 浅井 芹奈 ふくお あきほ 福尾 明穂 おおた あつし 大田 篤志 ふくえん よしのり 福圓 佳恭 かんた れんげ 神田 れんげ おくだ さとし 奥田 智 おおぬま るな 大沼 るな わだ ゆうか 和田 友香 すえなが ゆみか 末永 有美香 にしだ れいじ 西田 滯司 すえなが ゆうき 末永 雄貴 うまこし あおい 馬越 葵

- ①兵庫県 ①岡山県 ①大阪府 ①岡山県 ①鳥取県 ①広島県 ①宮城県 ①鹿児島県 ①鳥取県 ①千葉県 ①三重県 ①山口県
- ②水路清掃 ②草刈り ②水路清掃 ②水路清掃 ②草刈り ②水路清掃 ②イベント補助 ②水路清掃 ②田植え ②草刈り ②イベント補助 ②草刈り
- ③チャーシュー麺 ③炊き込みご飯 ③ラーメン ③シフォンケーキ ③グラタン ③お肉 ③プリン ③カレー ③ツナ ③チャーハン ③カントリーマアム ③米
- ④美味なコーヒー ④自炊 ④車で旅する ④筋トレ ④旅行、山登り ④広島神楽を広める ④牧場の勉強 ④旅行、運動、薙刀 ④お金を惜しまない ④旅行 ④浦富海岸で泳ぐ ④読書



きたがわ ちはる 北川 千晴 しみず とうこ 志水 陶子 はやし ともき 林 知輝 こてら こうた 小寺 康太 こばやし なおと 小林 直登 はせがわ はるき 長谷川 陽紀 むらかみ はるか 村上 悠 なりゆき ゆい 成行 由衣 かきうち ひなこ 垣内 日菜子 かわた まお 河田 真緒 たむら たけひろ 田村 岳大 もとき はるな 元木 春那

- ①滋賀県 ①兵庫県 ①大阪府 ①兵庫県 ①鳥取県 ①兵庫県 ①大阪府 ①香川県 ①宮崎県 ①山口県 ①北海道 ①徳島県
- ②水路清掃 ②水路清掃 ②水路清掃 ②草刈り ②草刈り ②稲刈り ②祭り補助 ②電気柵撤去 ②草刈り ②水路清掃 ②水路清掃 ②草刈り
- ③寿司 ③カレー ③イチゴ ③りんご、梨 ③白米 ③つきたての餅 ③寿司 ③うどん ③チキン南蛮 ③パナナヨーグルト ③ジンギスカン ③カツ丼
- ④自分磨き ④九州に行く ④自分探し、山籠もり ④海外に行く ④資格取得、登山 ④田舎めぐり ④親孝行 ④就活、卒論 ④出雲駅伝見に行く ④友達と一緒に旅行 ④最高の毎日にする ④憲法25条を守る



八頭町 やまじ 山路

鳥取県八頭町にある、田んぼが広がるのどかな集落です。集落の皆さんは本当に仲が良く、そしてとっても優しくいつも温かく迎えてくださいます。主な作業は水路清掃や草刈りなどがあります。集落の方総出で作業を行うため皆さんと仲良くなれる時間間違いなしです。

・6月 草刈り、8月 納涼祭
・井上 喜一郎 ☎080-6313-3526



八頭町 おりさか 下坂

田園風景が広がる下坂集落。ここでの作業は、草刈りや花の植替えです。作業後の慰労会では、普段あまり聞くことができない話や手作りの燻製が食べられます。燻製は、鳥取県の特産物、梨の枝も利用して作られており、とても美味しいです。

・8月 草刈り、10月 花の植替え
・清水 誠太郎 ☎0858-72-2057



学生スタッフが2019年度に訪ねた集落を一部紹介



鳥取市 国府町 わじ 上地

鳥取県の山奥に位置し、2km続く土の水路があります。主な作業は水路清掃で、土砂や大きな石を除きながらきれいにしていきます。作業を終えて水が流れた時は達成感があります。学生にとって一番大変だけど、一番忘れられない。必ずもう一度ここに訪れたいくなります。

・5月 水路清掃、8月 水路清掃
・谷口 春彦 ☎090-8717-9431



岩美町 よこお 横尾

横尾集落の棚田は「日本の棚田百選」に選ばれており、懐かしさや心地よさを感じる風景が広がります。5月に行われる田植えでは、子供たちと一緒に自然に触れる時間を過ごせます。苗を植えると景色が変わる棚田の田植えは貴重な体験です。

・5月 田植え、9月 稲刈り
・岩美町役場 産業建設課 ☎0857-73-1562



智頭町 あしづ 芦津

芦津といえば、やっぱりシイタケ。ここでの作業内容は、シイタケの植菌や楢木運びです。シイタケは原木で栽培しており、楢木運びは大変ですが、昼食でのシイタケ料理は絶品です。芦津のシイタケを見つけたらぜひ食べてみてください。

・2月 シイタケの植菌、6月 楢木運び
・武田 彰弘 ☎0858-75-3619



鳥取市 用瀬町 やずみ 屋住

棚田の風景が広がり、近くには川や洞窟がある自然豊かな集落です。夏と秋の草刈りの後には集落を案内してもらい、心身ともに癒されました。古民家の長谷川邸や獅子頭の湧水など、古きよき歴史を感じるスポットもたくさんあります。

・6月 柵設置、9月 草刈り
・池本 和明 ☎090-8066-9036



鳥取市 河原町 さいごう 西郷

この集落では、「西郷工芸の郷」づくりが目指されており、その一環として2016年より「西郷工芸祭り」が開催されています。このお祭りのお手伝いをする中で、工芸品を見たり、工芸作家さんと交流することができ、工芸品のすばらしさや面白さを学ぶことができます。

・10月 西郷工芸祭り
・北村 恭一 ☎090-3052-2754



鳥取市 河原町 かんば 神馬

棚田から見る眺めはとても美しいので「鳥取のマチュピチュ」と呼ばれています。秋には鳥取県の伝統芸能である麒麟獅子舞が行われています。笛や太鼓の音で麒麟獅子が踊りながら、集落内を練り歩きます。鳥取市からも近いので訪ねてみてください。

・5月 電気柵設置、10月 麒麟獅子舞
・森下 光孝 ☎090-5261-3993



智頭町 ごがつでん 五月田

五月田といえば「考え地藏祭り」が思い浮かびます。地元の人たちの迫力あるダンスや演奏、ちびっ子たちのかわいい踊りなどが見られます。フィナーレでは、打ち上げ花火が。電灯が少ない山里の暗闇に、頭上にすぐにぱっと咲く花火は心を奪われるほどに美しいです。

・7月 草刈り、8月 考え地藏祭り
・三輪 芳詳 ☎090-7371-8803



智頭町 しろつぼ 白坪

山郷駅の近くの集落。主に味噌づくりのお手伝いをします。集落の加工場で手作りの味噌を毎年作っています。大豆を煮て麴を混ぜ、すり潰した後に樽に詰めます。この工程を一日に何度も繰り返すので体力が必要です。しかし、他では味わえない達成感と普段できない経験ができます。

・1月 味噌づくり、8月 草刈り
・尾崎 史明 ☎0858-75-0389



伯耆町
ふくなが
福永

標高400mに位置し、大山の真っ白な雪と澄み切った空気に包まれた小さな集落です。6月には「菖蒲祭り」が開催され多くの人でにぎわいます。作業は、菖蒲祭りのイベント補助や草刈り、菖蒲園整備です。集落の方と周囲の自然に魅せられ、何度行っても飽きることはありません。

- ・6月 菖蒲祭り、9月 菖蒲園整備
- ・中嶋 理雄 ☎090-6414-4989



江府町
にしなり
西成

裏大山が真正面にそびえたち、紅葉の時期には日ごとに色づく様子が見られます。地元の方の人数が少ないながらも、学生と協力して水路の草刈りを行います。作業後の交流会では地元のお母さんが作ってくれたご飯を食べながら、和気あいあいと話せるアットホームな集落です。

- ・6月、7月 草刈り
- ・妹尾 計範 ☎0859-75-2258



鳥取市
青谷町
すんず
澄水

山に囲まれた澄水集落。ここでの作業内容は川辺での草刈りです。休憩中には山菜について教えていただきました。作業後の交流会では、地域の活性化に尽力する人達の生の声を聴くことができ、刺激を受けました。運が良ければ留学生にも会えるかもしれません。

- ・6月、10月 草刈り
- ・長谷川 正昭 ☎080-6334-0726



鳥取市
佐治町
かわもと
河本

河本集落は美しい山々に囲まれてきれいな水が流れています。将来的にはホテル観賞ができる場所を目指しています。作業は川に生い茂る葦を刈り、集めます。作業後には集落の方々と水浴びをするなど、人とも自然とも仲良くなれる集落です。

- ・6月 草刈り
- ・井上 誠二 ☎090-5699-3003



日野町
べっしょ
別所

岡山県との県境に位置する集落です。別所集落では、野焼きという伝統的な農作業が体験できます。稲に日光が当たるようにあぜ道の枯れ草を焼き払います。炎が斜面を駆け上がる光景は圧倒されます。一度は体験する価値があります。

- ・4月 野焼き、11月 柵設置
- ・松本 洋一 ☎090-9062-5986



南部町
しみずがわ
清水川

古事記によると、この集落の湧き水は大国主命の復活蘇生に使われたそうです。今はその水を使って古代米を栽培しています。田植えや収穫の際には、大国主命にまつわる伝説について聞くことができます。前日に集落に泊まることもあり、夜遅くまで談笑するぐらい話しやすい集落です。

- ・5月 田植え、10月 稲刈り
- ・庄倉 三保子 ☎090-9467-3921



倉吉市
おおたち
大立

広大な田んぼが広がる大立集落。ここでの電気柵設置の作業では、田んぼ一つ一つが広大なため、他の集落では味わえない達成感があります。また、運が良ければホンモロコという淡水魚や集落の方特製のシソジュースが頂けるかもしれません。

- ・6月 草刈り、11月 電気柵撤去
- ・大田 泰弘 ☎090-1682-5581



鳥取市
気高町
えげ
会下

ここでは400年続く伝統漁法の「うぐい突き」を体験できます。うぐい突きとは、水を抜いたため池の中に、竹で編んだかごである「うぐい」を泥の中に突き、魚を捕る漁法です。気高町ならではの貴重な体験を通して、伝統を受け継ぐ大切さに気付けます。

- ・4月 芝桜の植替え、10月 うぐい突き
- ・中嶋 雅影



日南町
のた
野田

ロケイング大会は日南町で行われており、昨年度の開催地区は多里地区。県内外からも参加することができ、小さな子供から大人まで楽しめる大会となっています。ゲームスポーツ的な要素と観光的な要素を兼ね備えており、一度は参加してみる価値ありです。

- ・11月 イベント補助
- ・温湯 正人 ☎090-6408-3636



日南町
かど
神戸

田園風景に囲まれた小さな集落の神戸集落。「こうべ」ではありません、「かど」と読みます。この集落は、今年度初めてボランティア派遣をした集落です。明るくて元気な方が多く、親しみやすい集落です。ボランティアも、のびのびとできます。

- ・12月 柵設置
- ・山本 昌樹



倉吉市
関金町
しみず
清水

清水集落はワサビの育つきれいな川がある、とてもものごいな集落です。春には里山整備をすることで美しい山を守っています。竹を切り倒すためにノコギリやナタなどを使うので貴重な体験になります。作業後には、竹を使ってお米を炊く竹飯ごうが食べられるかもしれません。

- ・4月 里山整備、8月 電気柵設置
- ・山根 伸久 ☎0858-45-2467



倉吉市
関金町
みょうこう
明高

田園風景が広がる中で、静かに回る水車がひととき目を引く明高集落。ソバにこだわった村づくりをしており、集落で栽培したソバを水車や石うすを利用して昔ながらの製法で挽き、ソバを打ちます。12月には打ち立てのソバが振る舞われるそば祭りがあり、多くの人でにぎわいます。

- ・12月 ソバ祭り
- ・大江 博文 ☎0858-45-1128

編集後記

2020 no.23



吉元舞依子
担当P 農山村の皆様へ
編集後記

西田澯司
担当P 表紙・裏表紙

浅井芹奈
担当P 目次
集落紹介

福尾明穂
担当P 学生図鑑

福田尚寿
担当P 志谷日記

馬越葵
担当P ボランティア
コレクション2019

林知輝
担当P 集落へ伝える
ありがとう

志水陶子
担当P 集落インタビュー

末永雄貴
担当P 農村16まつりとは

製作 広報班

詳しい活動の
様子はこちらから

Facebook  

Twitter  

ブログ  

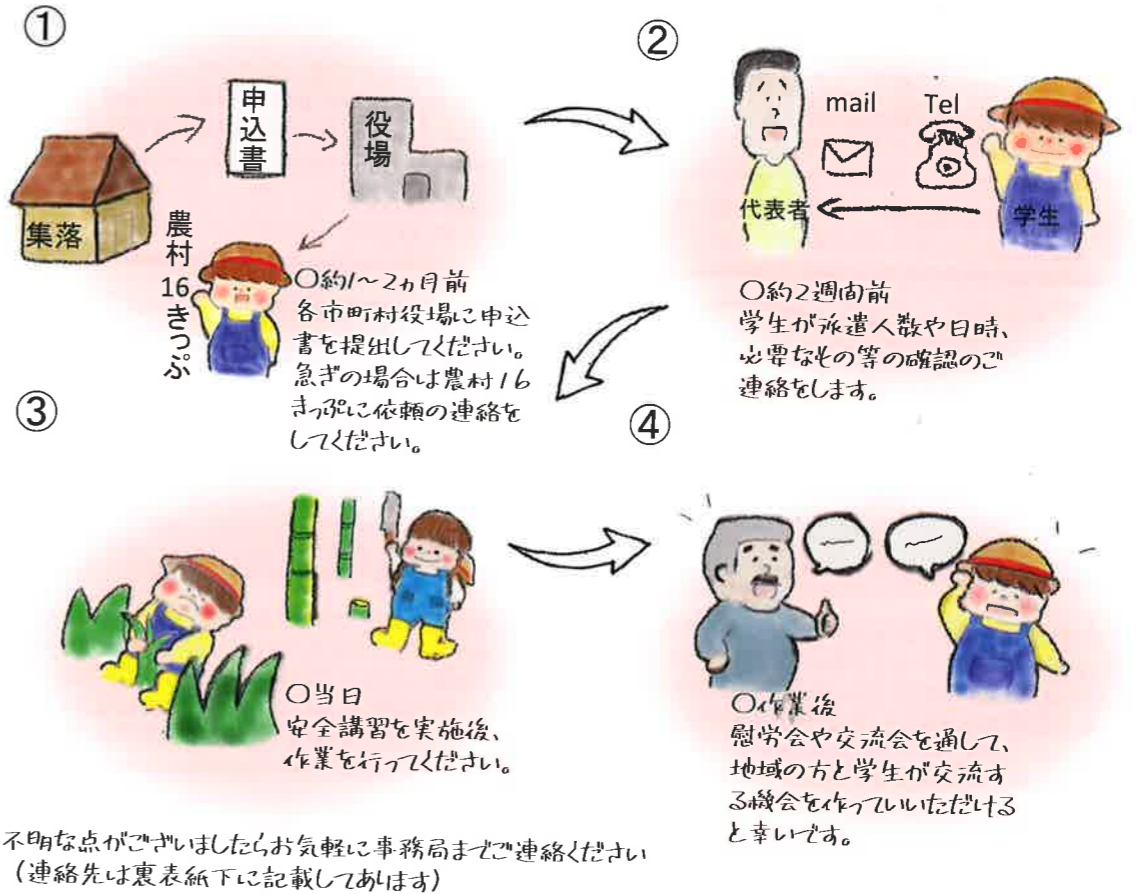
農村16きっぷ



鳥取県内の農山村の皆様へ

～学生と交流してみませんか～
大学生をはじめとしたボランティアが
農山村でお手伝いをしています

○当日までの流れ



○諸注意

参加は任意での募集になるため、必ずしも希望の人数が集まると保証することはできません。あらかじめご了承ください。

ご依頼は集落やグループ単位からお願いします。
(例) ◎集落全体の田んぼの手入れ
× 一人の田んぼの手入れ

参加者の学生はボランティアなので以下のようなお気遣いをお願いします。

(例) 作業後にお昼ご飯を一緒に食べる
交流会または、何か手土産を持たせてあげる等

○ボランティア

農作業のお手伝い
イ/ニ/三柵設置、水路清掃など地域の方だけでは人手が足りない作業をお手伝いします。

イベントの補助
伝統的な祭りごとや行事を集落の方だけで行うことが困難な場合、運営の補助のお手伝いをします。

その他
記録や写真、映像を残します。



またここに
またあの人に・・・



鳥取県 農林水産部 農地・水保全課
鳥取県農山村ボランティア事務局
NPO法人 学生人材バンク

〒680-0945
鳥取県鳥取市湖山町南1-246
TEL:0857-37-3373
FAX:0857-37-3374
Email:info@jinzaibank.net
URL:https://www.jinzaibank.net

